

Fiery Command WorkStation 6.6

Fiery Command WorkStation Package 6.6
の新機能ガイド



目次

Fiery Command WorkStation 6.6.....	1
Fiery Command WorkStation の概要.....	3
今回のリリースについて	3
Fiery Command WorkStation Package 6.6.....	3
Fiery Software Manager の Fiery ワークフローソフトウェア.....	4
Fiery Command WorkStation Package の仕様.....	5
新機能の概要.....	6
生産性.....	7
詳細検索.....	7
「クイックアクセス」のカラー設定を強化.....	8
Duplo DC-618 フィニッシャーのカスタム面付け	8
Windows インストールの改善.....	9
カラーとイメージング.....	10
ラスター曲線エディター	10
Fiery ImageViewer — 新機能.....	11
Fiery Spot Pro — 新機能.....	12
EFI ES-3000 のサポート.....	13
管理.....	14
通知.....	14
移動先、コピー先.....	14
パスを使用した Hot Folders の復元.....	14
ジョブログの改善.....	15
接続.....	16
EFI IQ への簡単な接続.....	16
Adobe Acrobat DC サブスクリプションのサポート.....	16
変更または削除された機能.....	18
Fiery Impose および Compose のドングルのサポート終了.....	18
Fiery メイクレディソフトウェアのリーダービューの削除.....	18
その他のリソース.....	19

EFIはお客様のビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp>



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

AutoCal, Auto-Count, Best Eye, ColorGuard, ColorPASS, ColorRight, ColorWise, Command WorkStation, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaroller, Digital StoreFront, DocBuilder, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, EPCount, EPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, FabriVu, Fast-4, FASTRIP, FASTDRIVE, Fiery, the Fiery logo, Fiery Compose, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery DesignPro, Fiery Edge, Fiery Impose, Fiery ImageViewer, Fiery Intensify, Fiery JobExpert, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Navigator, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, FreeForm, GameSys, Hagen, Inkintensity, Inkware, IQ, iQuote, LapNet, Lector, Logic, MarketDirect StoreFront, MarketDirect VDP, MarketDirect Cross Media, Metrics, Metrix, MicroPress, Monarch, Monarch Planner, OneFlow, Optima, Optitex, Organizing Print, Pace, Pecas, Pecas Vision, PC-Topp, PressVu, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintSmith Vision, PrintStream, Profile, Process Shipper, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, RIPChips, RIP-While-Print, Spot-On, Spot Pro, Synchro 7, Technique, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks or registered trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.

All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners, and are hereby acknowledged.
© 2021 ELECTRONICS FOR IMAGING, INC. ALL RIGHTS RESERVED. | WWW.EFI.COM

Fiery Command WorkStation 概要

Fiery サーバーの印刷ジョブ管理インターフェイスである Fiery® Command WorkStation®は、印刷の生産性と性能を向上させます。また、ジョブの管理を一元化し、ネットワーク上のすべての Fiery サーバーに接続して、生産性を高めます。直観的なインターフェイスのため、ユーザーのエクスペリエンスレベルに関係なく、ジョブ管理が簡単になります。

Apple® macOS®と Microsoft® Windows®のクロスプラットフォームをフルサポートし、複数のコンピューティングプラットフォームで一貫した外観、操作性、同一の機能を提供します。Fiery サーバーに対するリモート接続が完全版であるため、サーバー管理の品質は、ローカル接続の場合と同様の結果が得られます。Fiery Command WorkStation 6.6 では、FS150/FS150 Pro 以上、および Fiery XF7 以上を実行している Fiery サーバーがサポートされます。



Fiery Command WorkStation バージョン 6.6 は www.efi.com/CWS からダウンロードしてください。

高速インクジェットプリンターをお使いの場合、使用可能な最新バージョンの Fiery Command WorkStation にアップグレードする方法については、ご使用のプリンターメーカーにお問い合わせください。

今回のリリースについて

バージョン 6.6 には、Fiery Command WorkStation を今までよりさらに効率的にする、生産性を高める機能に加え、管理、カラー、イメージング、接続など多くの機能が搭載されています。

Fiery Command WorkStation Package 6.6

Fiery Command WorkStation 6.6 は、Fiery Command WorkStation Package に含まれています。このパッケージのダウンロードおよびインストールは Fiery Software Manager によって処理されます。

パッケージには、次のものが含まれます。

Fiery Command WorkStation

ネットワーク上の Fiery Driven™ カット紙、ワイド、スーパーワイド、高速インクジェットのあらゆるプリンターを制御することでジョブ管理を一元化し、リアルタイムの生産性を向上させます。

Fiery Command WorkStation Package 6.6 には、カット紙プリンターユーザー向けのオプションのメクレディソフトウェアとして、Fiery Impose、Fiery Compose、Fiery JobMaster™のほか、プリプレスソフトウェアとして Fiery Graphic Arts Package、Premium Edition、Fiery Graphic Arts Pro Package¹、Fiery ColorRight Package¹、Fiery Automation Package¹、および Fiery Productivity Package が含まれています。

¹ Fiery FS400/FS400 Pro サーバーでのみ使用できます。



Fiery Hot Folders – カット紙および高速インクジェットのみ

カット紙プリンターでのジョブ送信プロセスの反復作業を自動化して、時間を節約し、簡単なドラッグアンドドロップ操作で印刷エラーを減らします。

Fiery Software Uninstaller (macOS のみ)

macOS 版クライアント上で Fiery アプリケーション (Fiery Command WorkStation、Fiery Color Profiler Suite、Fiery Remote Scan、Fiery Language Package) やプリンター、関連する印刷ドライバーまたはファイルを容易に除去できます。

Fiery Software Manager の Fiery ワークフローソフトウェア

Command WorkStation Package に加え、Fiery Software Manager で次の Fiery アプリケーションを容易にインストールすることもできます。

Fiery FreeForm Create (カット紙および高速インクジェット)

Fiery FreeForm™ VDPテクノロジーを使用して、パーソナライズされたジョブを作成します。テキスト、画像、バーコードなどのバリエーション要素を既存のファイルに容易に追加できます。

Fiery Remote Scan (カット紙のみ)

このアプリケーションを使用すると、スキャンジョブを取得したり、サポートされている Fiery サーバー上のスキャンメールボックスとユーザーのデスクトップコンピューターを自動的に同期させることができます。

Fiery JobFlow (Windows のみ)

Fiery JobFlow™により、プリプレスワークフローの自動化が可能になり、ジョブの処理と印刷を効率化できます。無料版の Fiery JobFlow Base では、PDF 変換、Fiery Preflight¹、高品位イメージ画像処理²、書類の面付け³を含むワークフローを管理することができるほか、ジョブの送信、アーカイブ、出力のための柔軟なオプションも用意されています。有料版の Fiery JobFlow にアップグレードすると、ルールベースのワークフロー、Enfocus PitStop による高度なプリフライトおよび PDF 編集、効率を最大限に高めるクラウドベースの JobFlow 承認プロセスによって、インテリジェンスがさらに向上します。

Fiery Color Profiler Suite

Fiery Color Profiler Suite カラー管理ソフトウェアは、印刷システムの統合されたカラー管理機能と品質管理を実現します。プロファイルの作成、検査、編集やカラー品質の保証を行う高度なカラー管理ツールで、FieryDriven プリンターのカラー機能を拡張します。モジュラー機能が、あらゆる種類の素材でデザイン、印刷プロダクション、オフィスアプリケーションにわたってカラーの精度と一貫性を保証し、生産性と投資収益率が向上します。

Adobe Acrobat Pro 2017 および Enfocus PitStop Edit 2019 Kit

Fiery Impose、Compose、および JobMaster メイクレディアアプリケーションを Adobe® Acrobat® Pro、および Enfocus PitStop Edit とともに使用するには、同じコンピューターにインストールされているアプリケーションごとにアクティベートされたライセンスが必要です。Fiery Command WorkStation バージョン 6.5.0.292 以降では、Adobe Acrobat DC の独自のソフトウェアサブスクリプションと Fiery メイクレディアアプリケーションを一緒に使用できます。Adobe Acrobat Pro 2017 および Enfocus PitStop Edit 2019 ソフトウェアキットは、Fiery 販売店または EFI™ [eStore](#) から購入することもできます。

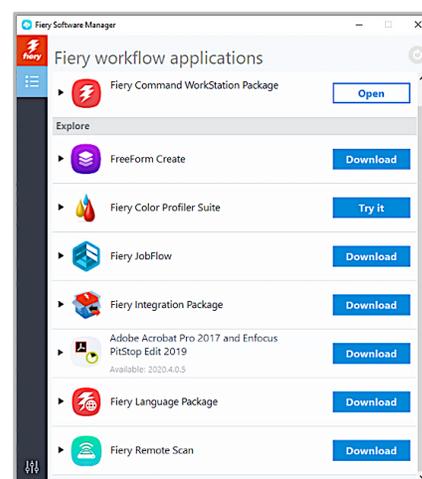
Fiery Integration Package (Windows クライアントのみ、カット紙の場合)

Fiery Integration Package には、Fiery JDF と Fiery API が付属しています。これは、Windows および Linux ベースの Fiery サーバーをアップデートできる Windows アプリケーションです。Fiery Software Manager の環境設定で「追加機能の表示」を選択して、Fiery Integration Package を確認しダウンロードする必要があります。

¹ Fiery Graphic Arts Package、Premium Edition、Fiery Graphic Arts Pro Package、または Fiery Automation Package が必要

² Fiery Image Enhance Visual Editor が必要

³ Fiery Impose が必要



Fiery Software Manager



Fiery Command WorkStation Package の仕様

Fiery Command WorkStation 6.6 と Fiery Hot Folders は、以下に接続できます。

次の **Fiery System** ソフトウェアを搭載した **Fiery** サーバー：

- FS150/FS150 Pro、FS200/FS200 Pro、FS300/FS300 Pro、FS350/350 Pro、および FS400/FS400 Pro
- Fiery XF 7 以上

クライアントコンピューターの場合の Fiery Command WorkStation および Fiery Hot Folders インストール要件：

macOS クライアント：

- macOS 10.14 以降
- 4 GB 以上の RAM (推奨)
- 7GB のハードドライブ空き容量
- 最小ディスプレイ解像度：
 - o カット紙をお使いの場合：1280 x 1024
 - o ワイドフォーマットおよびスーパーワイドフォーマットをお使いの場合：1600 x 900

Windows クライアント：

- Microsoft Windows 10、64 ビット以降
- Microsoft Windows Server 2016、64 ビット
- Microsoft Windows Server 2019
- Intel®Core™ i3 プロセッサ以上
- 4 GB 以上の RAM
- 16 GB のハードドライブ空き容量
- 最小ディスプレイ解像度：
 - o カット紙をお使いの場合：1280 x 1024
 - o ワイドフォーマットおよびスーパーワイドフォーマットをお使いの場合：1600 x 900

以前のバージョンの **Fiery** システムソフトウェアに接続するには、**Fiery Command WorkStation 5.8 (Fiery System 9 の場合)**、**6.4 (Fiery System 10 の場合)**、または **6.5 (FS100/100 Pro)** をインストールする必要があります。

バージョン **6.x** からバージョン **5.8** へダウングレードする方法については、fiery.efi.com/cws58-reinstall-help を参照してください。

Fiery Command WorkStation 6.6 は、**Fiery Central 2.9** サーバーに接続できます。詳細は、

FieryCentralSupport@efi.com に連絡してください。



新機能の概要

新しい価値を Fiery ユーザーに届けるという伝統に倣い、バージョン 6.6、生産性、カラー&イメージング、管理、接続など、Fiery のすべての技術革新分野で多数の新機能を提供します。

このリリースでの新機能：

- ジョブをすばやく見つけ、迅速にファイルをセットアップして印刷できます
- 最終段階でのカラー編集をさまざまなツールで行ったり、スポットカラーをより柔軟に操作したりできます
- ジョブやサーバーをより効率的に管理するための便利な機能を備えています
- EFI のツールやサービスにすばやくアクセスでき、外部アプリケーションへの接続性も向上しています

Fiery Command WorkStation Package 6.6 の新機能

生産性	カラーとイメージング	管理	接続
<ul style="list-style-type: none"> - 詳細検索* - 「クイックアクセス」のカラー設定を強化 - Duplo DC-618 フィニッシャーのカスタム面付け - Windows インストールの機能強化* 	<ul style="list-style-type: none"> - ラスター曲線エディター - Fiery ImageViewer¹ <ul style="list-style-type: none"> - ミラープレビュー - グローバル曲線調整 - Fiery Spot Pro² <ul style="list-style-type: none"> - マルチタスクのサポート - カスタマイズ可能なスウォッチページ - ES-3000 のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> - 通知* - 移動先 - パスを使用した Hot Folders の復元 - ジョブログの改善 - 元の書類サイズの表示** 	<ul style="list-style-type: none"> - EFI™ IQ™ に簡単に接続 - Adobe Acrobat DC サブスクリプションのサポート

* カット紙、ワイドおよびスーパーワイド、高速インクジェットを含む、Fiery Command WorkStation のすべてのユーザー向けの機能。高速インクジェット機能は、プリンターごとに異なる場合があることに注意してください。

** 高速インクジェットプリンターのユーザーのみが使用できる機能です。高速インクジェット機能は、プリンターごとに異なる場合があることに注意してください。注意：機能はプリントエンジンのモデルによって異なります。利用できる機能を確認するには、各製品のデータシート、または機能の表を参照してください。

¹ Fiery Graphic Arts パッケージ、Premium Edition、Fiery Graphic Arts Pro Package、Fiery ColorRight Package、および Fiery Productivity Package に含まれています。

² Fiery Graphic Arts Package、Premium Edition、Fiery Graphic Arts Pro Package、および Fiery ColorRight Package に含まれています。



生産性

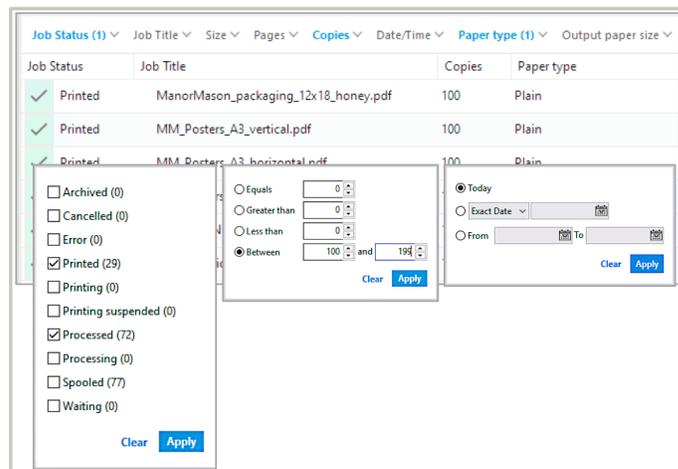
詳細検索

詳細検索は、詳細検索基準に基づいて、1つ以上のジョブをかつてないほど迅速に見つけることができる強力な検索機能です。

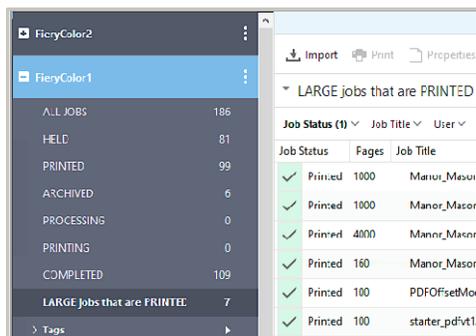
この強化された機能により、ユーザーは、次のことが可能になります。

- 使用可能なフィルターを同時に組み合わせたジョブの検索
- 1つのフィルター内での複数項目の選択（該当する場合）
- フィルター内でのデータ範囲の選択（該当する場合）
- 日付フィルター内での「現在」オプションの選択

詳細検索は、ジョブリストのヘッダーにある新しいツールバーからアクセスできます。現在表示されているすべてのジョブ列をフィルターとして使用できます。「詳細表示」ドロップダウンを使用して、ツールバーに表示されるフィルターとその順序をカスタマイズすることにより、ジョブセンターを整理した状態に保つことができます。クリア機能を使用すると、適用されたすべてのフィルターをアクティブビューのデフォルトにリセットできます。



複数のフィルター、フィルター内の複数の選択項目、「現在」フィルター、およびデータ範囲フィルターを組み合わせた検索



カット紙 Fiery サーバーのカスタムビューとして保存された詳細検索

Fiery カット紙プリンターユーザーの場合

新しい「すべてのジョブ」ビューには、ジョブ状況にかかわらず、そのサーバーのすべてのジョブが表示されます。

フィルター処理されて生成されたカスタムジョブリストは、「すべてのジョブ」ビューからカスタムビューとして保存できます。このカスタムビューは、「サーバー」ペインまたは「表示」ドロップダウンから選択できます。

この強化された詳細検索機能は、以前のバージョンの Fiery Command WorkStation の詳細検索機能に取って代わるものです。

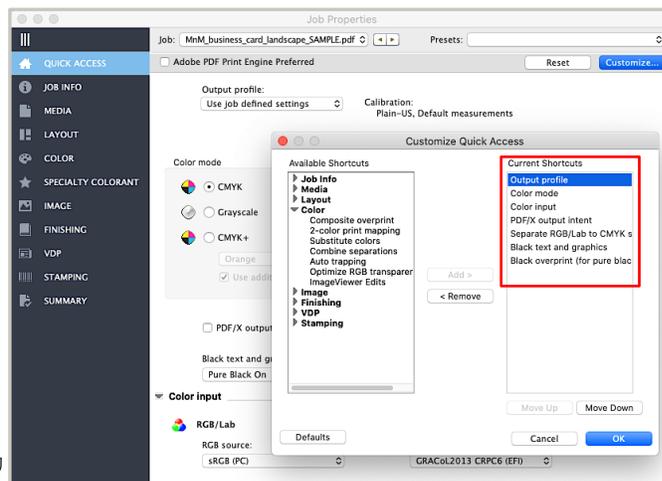
「クイックアクセス」のカラー設定を強化

ジョブのプロパティで「クイックアクセス」にカラー設定を追加すると、ジョブのセットアップを高速化できます。

このペインには、次のカラーのショートカットを表示できるようになりました。

- 出力プロファイル
- カラーモード
 - RGB/Lab 設定
 - CMYK 設定
 - グレースケール設定
 - スポットカラー設定
- カラー設定
 - PDF/X 出力インテント
 - RGB/Lab を CMYK ソースに分解
 - ブラックテキスト/グラフィック
 - ブラックオーバープリント

「クイックアクセス」は、カット紙および高速インクジェットプリン



「クイックアクセス」ウィンドウに追加されたその他のカラー設定

Duplo DC-618 フィニッシャーのカスタム面付け

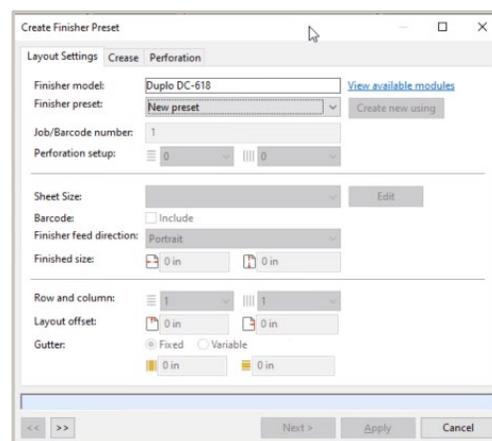
6.6.0.369 ースで使用可能

オペレーターは、Fiery Impose を使用して、カット、クリース、ミシン目仕上げマークなどのカスタム面付けレイアウトをジョブに簡単にセットアップし、Duplo DC-618 の自動スリッター/カッター/クリーサーで上げることができます。

Fiery Impose は、Duplo DC-618 コントローラーソフトウェアと直接通信できます。このため、仕上げ定義を含むカスタムレイアウトを Duplo コントローラーソフトウェアで検証して保存できます。印刷されたジョブがフィニッシャーを通じて送られると、Duplo DC-618、印刷されたジョブを一連の仕上げ指示と照合します。つまり、オペレーターは、新しいジョブのカスタム仕上げ設定を含むすべてのカスタムレイアウトを Fiery Impose から簡単に作成できます。このため、カスタムレイアウトを含むジョブを確実かつ正確に印刷して上げることができます。

こうしたワークフローの統合により、面付けソフトウェアとフィニッシャーコントローラーソフトウェアのセットアップの重複が解消されます。オペレーターは、セットアップエラーややり直しなしに、複雑な仕上げオプションをカスタムジョブに適用できます。

Fiery Impose は、カット紙プリンターを実行している Fiery サーバーで使用可能です。

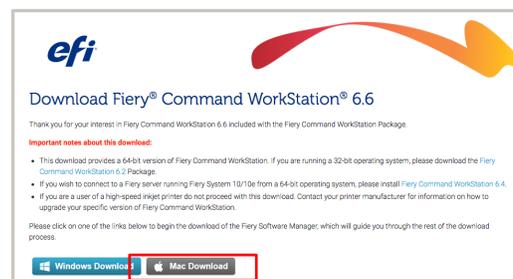


Fiery Impose の使用による Duplo フィニッシャーのプリセットの作成

Windows インストールの改善

バージョン 6.6 以降、Microsoft® Windows®プラットフォームへのインストール時間は、サーバーをインストールする場合でも、クライアントをインストールする場合でも短縮されました。このため、ユーザーは、Fiery Command WorkStation の更新を実行した後、すばやくプロダクションに戻ることができます。

完全版パッケージに対するインストーラーの効率が向上したため、Fiery Command WorkStation サーバーのインストール速度は 25%向上し、クライアントのインストール時間は 30~50 秒短くなりました。



カラーとイメージング

ラスター曲線エディター

オペレーターは、ジョブのプロパティから直接ラスター曲線エディター*を使用して、最終段階でのジョブのカラー編集を実行できます。

ユーザーは、カラーチャンネルを個々に調整することも、すべてのチャンネルを同時に調整することもできます。曲線を編集するには、コントロールポイントをドラッグする方法と、曲線テーブルのデータを1%単位で増分させて編集する方法があります。

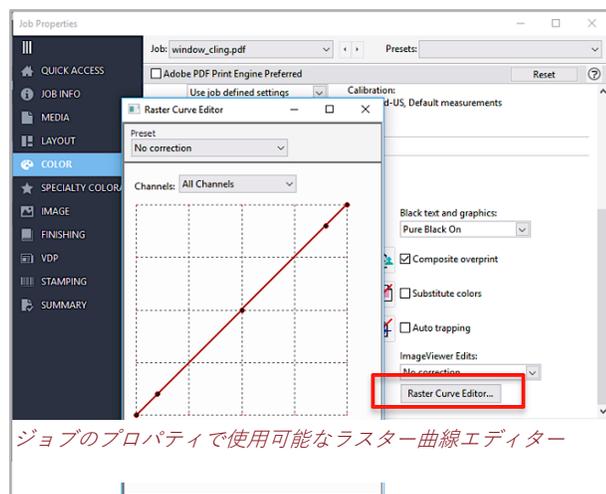
カスタム曲線は、プリセットとして保存して今後のジョブに適用できます。また、カスタム曲線は、Fiery ImageViewer**プリセットに同期されます。

* ラスター曲線エディターは、Fiery A10 サーバープラットフォームでは使用できません。

** Fiery ImageViewer は、Fiery Graphic Arts Package ([Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition](#)、

[Fiery Graphic Arts Pro Package](#)、[Fiery ColorRight Package](#)、および [Fiery Productivity Package](#)) に含まれています。広範なカラーおよびイメージ調整機能（高速なピクセルレベルのプレビューなど）、ページの特定領域内のカラーを調整する機能、およびカラーを置換する機能を備えています。

ラスター曲線エディターは、カット紙および高速インクジェットプリンターを実行している Fiery サーバーで使用可能です。



Fiery ImageViewer — 新機能

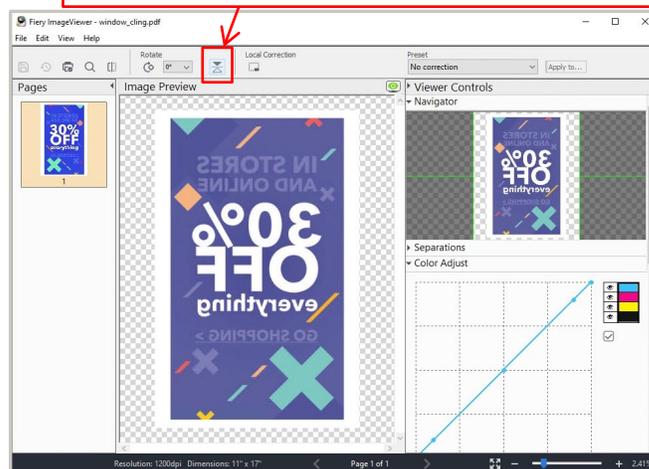
Fiery ImageViewer 4.4 が提供する次の新機能により、ラスターファイルのプレビューとカラー調整におけるユーザーエクスペリエンスが向上します。

重要：次の新機能では特定の *Fiery* オプションパッケージが必要です。詳細については、「新機能の概要」の表を参照してください。

ミラープレビュー

オリジナルファイルのミラーイメージ（ウィンドウステッカー、Tシャツの転写、バックリットグラフィックスなど）として出力されるジョブのより正確なラスタープレビューをご利用ください。ミラープレビューは、ホワイトトナーが CMYK の上に印刷される特殊カラー用途でも便利です。ミラープレビューでは、ジョブのレイアウトは実際には変更されないことに注意してください。ミラープレビューは、プレビューにすぎません。

ミラープレビューオプションを指定すると、出力プレビューが反転します。



グローバル曲線調整

すべての分解要素にわたって曲線を簡単に調整できます。たとえば、ミッドトーン、シャドウ、またはハイライトの曲線を調整するには、グローバル曲線調整を使用します。

すべての曲線を一緒に調整



Fiery ImageViewer は、カット紙および高速インクジェットプリンターを実行している Fiery サーバーで使用可能です。

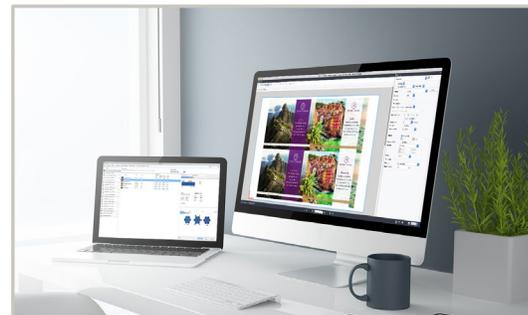
Fiery Spot Pro — 新機能

次に示す Fiery Spot Pro の新機能は、ユーザーエクスペリエンスの全体的な向上に役立ちます。

重要：次の新機能では特定の Fiery オプションパッケージが必要です。詳細については、「新機能の概要」の表を参照してください。

マルチタスクのサポート

Fiery Command WorkStation でメイクレディやジョブのプロパティなどのアプリケーションを操作しながら、Spot Pro でスポットカラーをより簡単に編集できるようになりました。Spot Pro ウィンドウを閉じなくても、Spot Pro と Command WorkStation を切り替えることができます。このため、ユーザーは、他のタスクの作業を続けながら、スポットカラーの急ぎのニーズに対応できます。

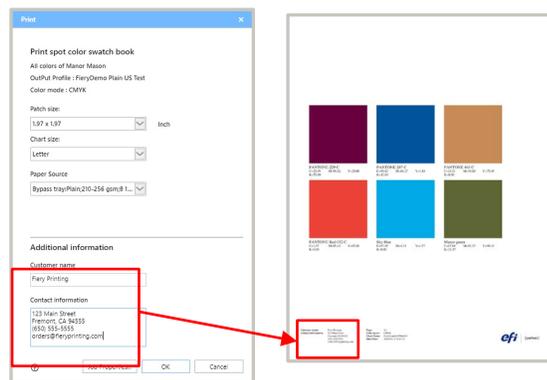


Fiery Spot Pro およびその他の Fiery Command WorkStation アプリケーションでの同時作業

カスタマイズ可能なスウォッチページ

Spot Pro スウォッチページをカスタマイズして、連絡先情報を含めることができるようになりました。これは、クライアントとの関係をよりシームレスにするのに役立ちます。印刷サービスプロバイダーは、自分の連絡先情報を含めるのか、それともクライアントの連絡先情報を含めるのかを選択できます。

Fiery Spot Pro は、カット紙および高速インクジェットプリンターを実行している Fiery サーバーで使用可能です。



Spot Pro スウォッチページへの連絡先情報の追加

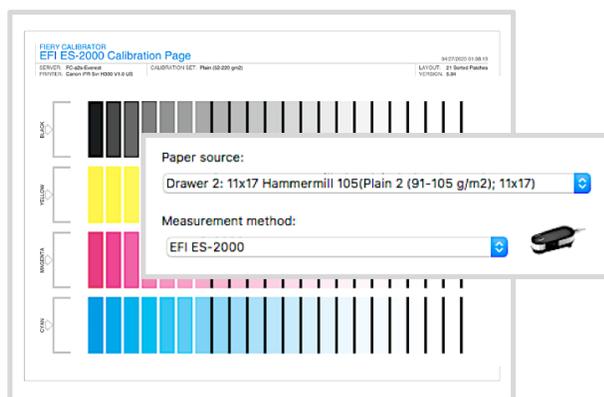
EFI ES-3000 のサポート

EFI ES-3000 測定器は、Fiery Command WorkStation 6.6 と、最新バージョンの Fiery ソフトウェアでサポートされます。EFI ES-2000 テクノロジーの成功を受けて開発された ES-3000 は、モード M1 および M2 でのシングルスキャン測定をサポートし（測定モードの選択が可能）、精度の高い測定値をすばやく返します。

Fiery カット紙プリンターユーザーのサポート

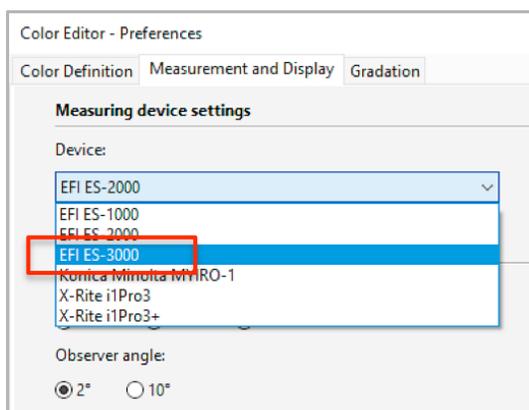
ES-3000 は、Fiery Calibrator、Fiery Spot Pro、Fiery Spot-On のほか、Fiery Command WorkStation の用紙シミュレーション機能でサポートされます。

既存の Fiery サーバーの Fiery Command WorkStation では、EFI ES-3000 測定器は EFIES-2000 エミュレーションを介してサポートされます。Fiery Calibrator、Fiery Spot Pro、Fiery Spot-On、および Fiery Command WorkStation の用紙シミュレーション機能で ES-3000 を使用するには、これらの機能のユーザーインターフェイスで「EFI ES-2000」メニューエントリを選択する必要があります。ES-3000 ではこの新しい測定デバイスのすべてのメリットが提供されますが、それと同時に、機器の互換性のために ES-2000 をエミュレートすることに注意してください。



ES-2000 のエミュレーションモードで使用される ES-3000

Fiery Color Profiler Suite 5.3.1.12 以降では、EFI ES-3000 がネイティブでサポートされています。



Fiery XF の Color Editor で選択された ES-3000

Fiery ワイドおよびスーパーワイドプリンターユーザーのサポート

ES-3000 のネイティブサポートは、Fiery proServer ユーザーおよび Fiery XF と Command WorkStation 6.6 を組み合わせて使用しているユーザーが、Fiery Verify、Server Manager、Job Editor、Color Tools、および Color Editor で利用できます。この測定器を完全にサポートするには、最新バージョンの Fiery XF および Fiery Color Profiler Suite が必要です。

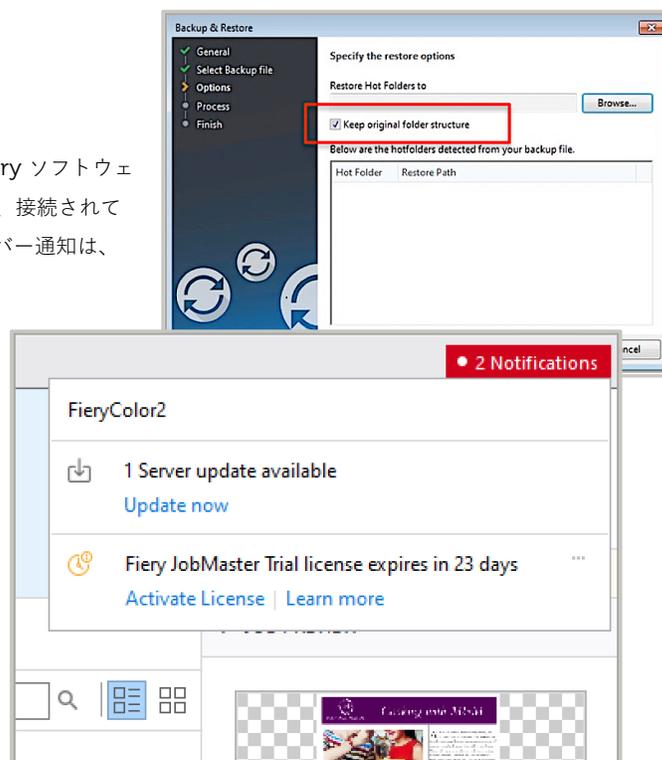


管理

通知

Fiery Command WorkStation 6.6 以降では、Fiery サーバーと Fiery ソフトウェアの両方の通知が 1 か所に表示されるため便利です。通知のタイプは、接続されている Fiery サーバーの種類とログイン権限によって異なります。サーバー通知は、ジョブセンターの右上に表示され、次の内容が含まれます。

- 使用可能なサーバーアップデートに関する通知：
 - 例：EFI IQ などの新しいアプリケーションを使用できるようにするためのソフトウェアアップデート
- 次のソフトウェアライセンスの有効期限に関する通知：
 - クライアントベースのライセンス
 - 例：Fiery Impose、Compose、および JobMaster の場合
 - サーバーベースのライセンス
 - 例：Fiery Graphic Arts Pro Package の場合



Fiery サーバーと Fiery ソフトウェアに関する通知

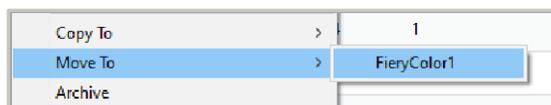
移動先、コピー先

FS350 ソフトウェア以上を実行している Fiery サーバーで使用可能です。ユーザーは、「移動先」機能を使用して、ジョブをサーバー間で移動できます。バージョン 6.6 でも引き続き、「コピー先」機能を使用して、ジョブを別の Fiery サーバーにコピーできます。

「コピー先」では、旧バージョンの Fiery Command WorkStation の「送信先」コマンドと同じ機能が実行されます。

「コピー先」は、すべての Fiery サーバーモデルで使用できます。

コピーまたは移動の間、ジョブセンターの左下にあるステータスバーにタスクの進行状況が表示されます。FS350 より古いシステムソフトウェアを実行している Fiery サーバー上のジョブを管理する場合は、「コピー先」のみを使用できます。どちらの機能の場合でも、ジョブが出力先サーバーに到達したときの状況は、「スプール済み」です。



別の Fiery サーバーへの 1 つ以上のジョブの移動

これらの 2 つの機能は、Fiery XF ベースサーバーに接続された時点で使用可能です。ただし、ジョブを Fiery カット紙/高速サーバーから Fiery XF ベースサーバーに受け渡すことはできず、カット紙および高速インクジェット Fiery サーバー間ではコピーまたは移動することに注意してください。

パスを使用した Hot Folders の復元

Fiery Hot Folders は、バックアップした後、元の正確なフォルダー構造で復元できます。元のフォルダーパスを再作成する必要がないため、サーバーへの復元時間を節約できます。

Hot Folders は、カット紙および高速インクジェットプリンターを実行している Fiery サーバーで使用可能です。



Hot folders の復元および元のフォルダー構造の維持

ジョブログの改善

「ジョブログ」では、「印刷完了タイムスタンプ」がデフォルトの順序になりました。この列は、「ジョブログ」の左端に表示されます。このデフォルトの順序と列の位置は、ユーザーにとってより理にかなっています。

Job Log	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
Timestamp	Date/Time	Job Title	Print Status	User	Number Of	Total Number	Total Number	Number Of	Pages	Page Size	Media Type	
18/09/2020	18/09/2020	Job Log	Rip Error	Administratrc	0	0	0	0	0	-1		
	11/09/2020	window_clin	OK	Fiery User	0	0	0	0	0	1		
	08/09/2020	efi_fiery_fgs	OK	heatherb	0	0	0	0	0	2		
	08/09/2020	efi_fiery_fgs	OK	heatherb	0	0	0	0	0	2		
	08/09/2020	efi_fiery_fgs	OK	heatherb	0	0	0	0	0	2		
04/09/2020	04/09/2020	51 Unsorted	OK	Administratrc	1	0	1	1	1	1 13x19	Plain	
	04/09/2020	Our New Hoi	OK	Admin	0	0	0	0	0	1		
04/09/2020	04/09/2020	Our New Hoi	OK	Admin	1	0	1	1	1	1 215.90 mm	Plain	
04/09/2020	04/09/2020	Our Plain Mc	OK	Admin	1	0	1	1	1	1 8 1/2x11	Plain	
	04/09/2020	Our Plain Mc	OK	Admin	0	0	0	0	0	1		
04/09/2020	04/09/2020	Our Plain Mc	OK	Admin	1	0	1	1	1	1 8 1/2x11	Plain	
15/09/2020	04/09/2020	Our Plain Mc	OK	Admin	1	0	1	1	1	1 8 1/2x11	Plain	

すべての列が表示されたジョブの「印刷の詳細」

ジョブごとにジョブログの「印刷の詳細」内容を表示、エクスポート、印刷する機能が拡張され、「ジョブログ」に表示されているすべての列が含まれるようになりました。

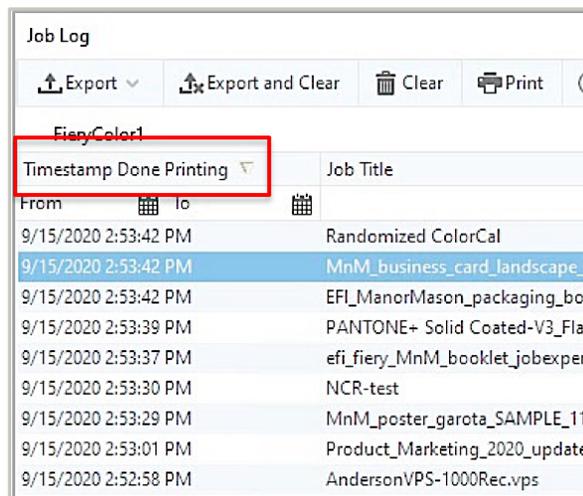
ジョブログは、カット紙および高速インクジェットプリンターを実行している Fiery サーバーで使用可能です。

元の書類サイズの表示

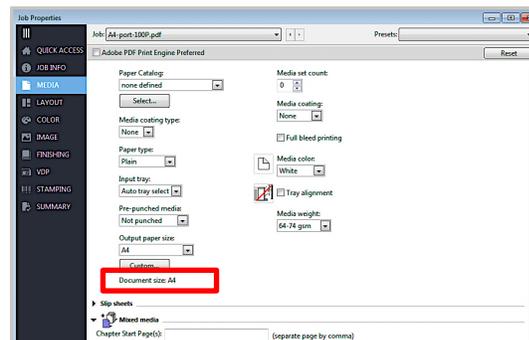
ジョブの書類サイズは、ジョブ設定の中でも重要です。他のレイアウトやチケットの設定がされていると、オペレーターがサイズを管理しづらくなる場合があります。ジョブの元の書類サイズと出力サイズをいつでも比較できるようにしておくことが大切です。

「ジョブのプロパティ」では、「用紙」タブに元の書類サイズが表示されるようになりました。このサイズは、出力サイズが変化したときでも、参考として残されます。「書類サイズ」をドロップダウンメニューで簡単に選択して、サブストレートサイズに適用できます。

この機能は、高速インクジェットを実行している Fiery サーバーでのみ使用可能です。



「ジョブログ」におけるジョブリストのデフォルトの順序



接続

EFI IQ への簡単な接続

EFI IQ は、人、プロセス、印刷デバイスを結びつける、全く新しい有料および無料のアプリケーションスイートです。これにより、印刷ビジネスにおいて、データ主導の決定をより適切に行うことができます。このスイートには、次のものが含まれます：

IQ Dashboard (無料)

今日の主要なプロダクションメトリクスとプリンターの現在の状態をすばやく確認する場合に使用します。

EFI Insight (無料)

過去のトレンド情報を提供して今後のパフォーマンスを改善し、デバイス間のパフォーマンスを比較して作業現場の生産性を向上させます。

EFI Go (無料)

複数のプリンターとジョブの状況をスマートフォンやタブレットから監視します。

EFI ColorGuard (有料)

カラー検証タスクを能率化し、カラー品質を経時的に追跡する場合に使用します。

EFI Manage (有料)

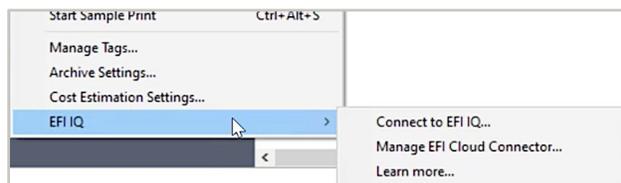
リソースの同期、コンプライアンスの確認、デバイス状況の監視を通じてプリンターを管理する場合に使用します。



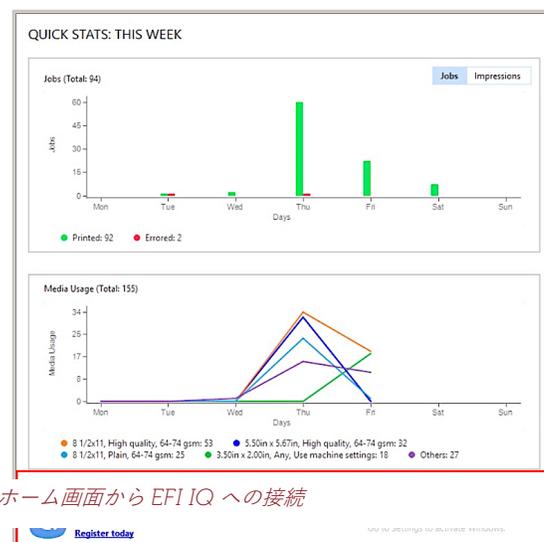
Fiery Command WorkStation 6.6 では、EFI IQ への接続がかつてないほど簡単になりました。

- Fiery Command WorkStation のホーム画面の「クイック統計」エリア内で、EFI IQ アカウントへのサインインや登録を行えます。
- Fiery サーバーを EFI IQ に対して有効化およびアクティブ化するオプションが用意されています。この操作は、Fiery Command WorkStation Server のメニューから直接行うことができます。

EFI IQ は、カット紙および選択された高速インクジェットプリンターを実行している Fiery サーバーに接続できます。



Fiery サーバーのメニューから EFI IQ へのオンボード



ホーム画面から EFI IQ への接続



Adobe Acrobat DC サブスクリプションのサポート

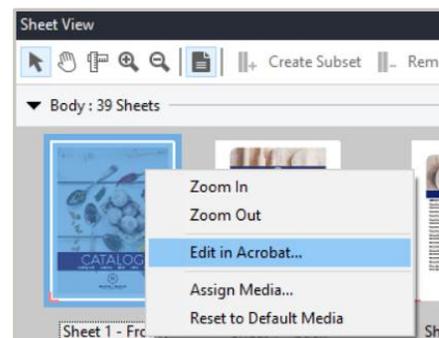
Fiery Command WorkStation では、クライアントコンピューターにインストールされた Adobe Acrobat DC のサブスクリプションの使用がサポートされます。これは、

Fiery Impose、Fiery Compose、および Fiery JobMaster の「Acrobat での編集」機能で使用されます。これにより、Fiery のメイクレディアアプリケーションから最新の Acrobat PDF 編集機能に直接アクセスできます。

注意：Fiery Impose、Fiery Compose、または Fiery JobMaster 内から Acrobat を使用するには、クライアントコンピューターにインストールされている Acrobat DC のインスタンスが1つのみであることが必要です。

Adobe Acrobat Pro 2017 および Enfocus PitStop Edit 2019 キットは、Fiery 販売店または EFI eStore から購入できます。

Fiery Impose、Fiery Compose、および Fiery JobMaster は、カット紙プリンターを実行している Fiery サーバーで使用可能です。



Fiery メイクレディ製品の「Acrobat での編集」機能

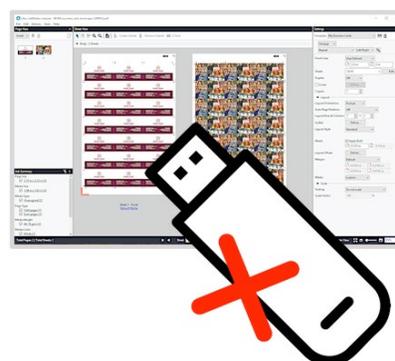
変更または削除された機能

Fiery Impose およびCompose のドングルのサポート終了

Fiery Command WorkStation バージョン 6.6 では、Fiery Impose、Fiery Compose、または Fiery SeeSequence Suite (Fiery Impose-Compose) のドングルベースのライセンスがサポート終了となります。Command WorkStation 6.6 では、ライセンスアクティベーションコード (LAC) によるソフトウェアベースのライセンスのみがサポートされます。現在ドングルベースのライセンスをご利用中で、Fiery Command WorkStation 6.6 で引き続き上記 Fiery 製品およびその最新機能の利用を希望されるお客様は、LAC ライセンスへの切り替えをお願いいたします。

ドングル下取りキャンペーン

LAC によるソフトウェアベースのライセンスへの切り替えを促進するドングル下取りキャンペーンが期間限定で実施されています。最初のステップは、efi.com/FieryDongleTradeIn にアクセスして、申請フォームに入力することです。申請フォームを提出すると、3 営業日以内に E メールで 45 日間のライセンスが届きます。申請処理中は、このライセンスを使用してください。製品ドングルは、一時製品ライセンスを受け取ってから 10 日以内に、EFI の返却先に郵送してください。ドングルの受領および確認が終わり次第、E メールで 1 年間のライセンスをお送りします。本キャンペーンの終了予定日は 2021 年 3 月 21 日です。



ドングルの下取りの前に、Fiery サーバーが Fiery Command WorkStation 6.6 をサポートしていることを確認することが重要です

([サポートされるプリンターのリスト](#)を確認してください)。

今後もドングルベースのライセンスを使う

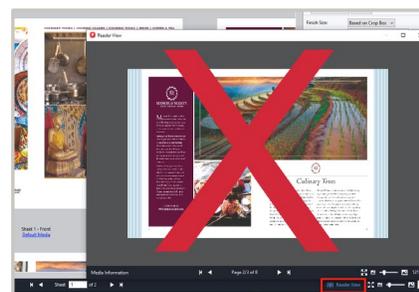
今後もドングルベースのライセンスのまま Fiery 製品を使用することも可能です。その場合には、[6.5 以前のバージョンの Fiery Command WorkStation](#) をご利用ください。

Fiery JDF 1.8

また、Fiery JDF バージョン 1.8 では LAC を使用したソフトウェアベースの Impose ライセンスのみがサポートされ、Fiery サーバーに接続されるドングルベースの Impose ライセンスはサポート対象外となります。Impose のドングルがサーバーに接続されている状態で、Fiery 面付けを必要とするジョブがある場合、Fiery JDF 1.8 Impose ウォーターマークを適用します。今後もドングルベースのライセンスのまま Fiery 製品を使用される場合には、Fiery JDF バージョン 1.7 をご利用ください。

Fiery メイクレディソフトウェアのリーダービューの削除

Fiery Impose、Fiery Compose、Fiery JobMaster、Fiery Preview では、リーダービューを使用できなくなりました。リーダービューとは、用紙情報をページごとに表示し、ジョブの仕上がりを視覚的に確認する機能です。この機能には、macOS 11 で非推奨のテクノロジーが使用されていました。



Fiery Image Viewer 4 リモートデスクトップのサポート

リモートデスクトップで Fiery サーバーに接続しながら、Fiery Image Viewer 4 を使用できるようになりました。これは、サポートの場面で役立ちます。以前のバージョンの Fiery Command WorkStation の場合、ImageViewer は、リモートデスクトップセッションでは必ず Image Viewer 3 に戻っていました。



その他のリソース

以下の営業資料、トレーニング資料、および技術資料は、Fiery Command WorkStation および関連する製品やアプリケーションに関する知識を広げるのに役に立ちます。

Fiery Command WorkStation のメイン Web ページ	efi.com/cws
Fiery Command WorkStation のダウンロード	fiery.efi.com/cws
Fiery Impose の 30 日間無料トライアルの申し込み	efi.com/impose
Fiery JobMaster の 30 日間無料トライアルの申し込み	efi.com/jobmaster
Fiery Compose の 30 日間無料トライアルの申し込み	efi.com/compose
Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition の 30 日間無料トライアルの申し込み (外付型の FS200 Pro/FS300 Pro/FS350 Pro Fiery サーバー)	efi.com/gapre
Fiery Graphic Arts Pro Package の 30 日間の無料トライアルの申し込み (FS400 Pro 以降の外付型 Fiery サーバー)	efi.com/gapro
Fiery ColorRight Package の 30 日間の無料トライアルの申し込み (FS400 Pro 以降の組み込み型 Fiery サーバー)	efi.com/colorright
Fiery Automation Package の 30 日間の無料トライアルの申し込み (FS400 Pro 以降の組み込み型 Fiery サーバー)	efi.com/fieryautomation
Fiery JobFlow の 30 日間無料トライアルの申し込み	efi.com/jobflow
Fiery のメイクレディソリューション (Fiery Impose、Compose、JobMaster) の機能比較	fiery.efi.com/makeready-comparison
Fiery FreeForm Kit のダウンロードと FreeForm Create のデモファイル	efi.com/freeformcreate
Learning@EFI のトレーニングリソース	learning.efi.com
EFI Communities	https://communities.efi.com/s/
Fiery Command WorkStation サポート資料	http://help.efi.com/cwspackage/index.html

